

電位・温熱組合せ家庭用医療機器

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

はじめに

このたびは、**電位・温熱組合せ家庭用医療機器**をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

電位・温熱組合せ家庭用医療機器の機能を充分に生かしてご使用いただくためにこの取扱説明書をよくお読みいただき、注意事項を必ず守って正しくお使いくださる様お願いいたします。

保証書（別添）は記入後、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

も く じ

効能・効果	1
各部の名称	2
ご使用になる前に	4
ご使用の後は	5
ご使用方法	6
ご使用上の注意	8
必ず守っていただきたいこと	10
お手入れのしかた	12
定格・仕様	13

下記の警告サインがついている文章は必ずお読みください。

警告サイン	危険度の目安
 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定されます。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

■ 電位治療

- 頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解

緩解：症状・病勢などの進行がとまり、楽になること

〈動作原理〉

人体に交流の静電位（マイナス電位）を与えて治療する。

人体に静電位を与えると、循環血液中のナトリウム及びカルシウムのイオン化量が増大し、酸性化している人体をアルカリ化にするものです。

〈まめ知識〉

電位治療にあせりは禁物です。

即効性を期待するものではなく、身体全体の状態をみる全体療法であり、根気よく継続して使用することが大切です。

「電位療法による反応について」

電位療法を始めますと、人によっては最初のうち一時的に湯あたり（温泉につかり過ぎて疲れたような状態）に似た症状になることがあります。

この症状が強過ぎて不快な場合は、1日か2日治療を休めば、その後は快適に治療を続けることができます。

■ 温熱治療

- 温熱効果

- ・疲労回復
- ・血行をよくする
- ・筋肉のこりをほぐす
- ・筋肉のつかれをとる
- ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- ・胃腸の動きを活発にする

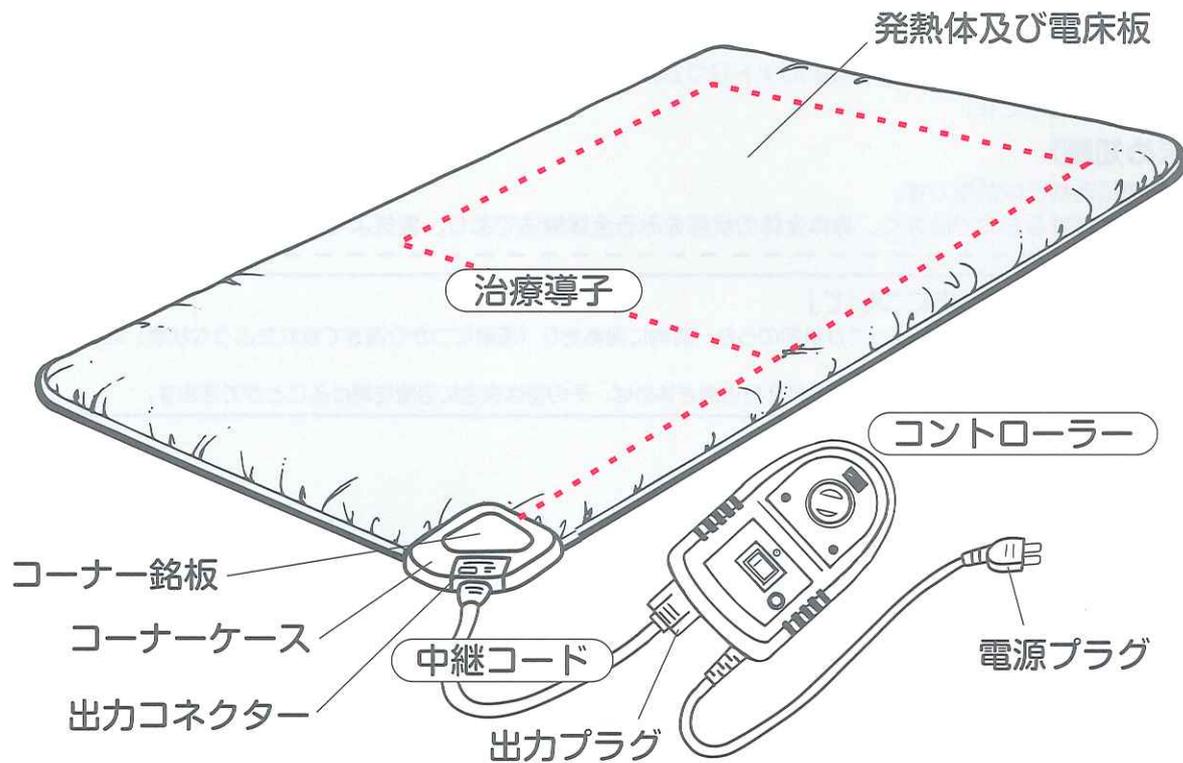
〈動作原理〉

面状発熱体の熱で患部に熱刺激を与えて治療する。

〈まめ知識〉

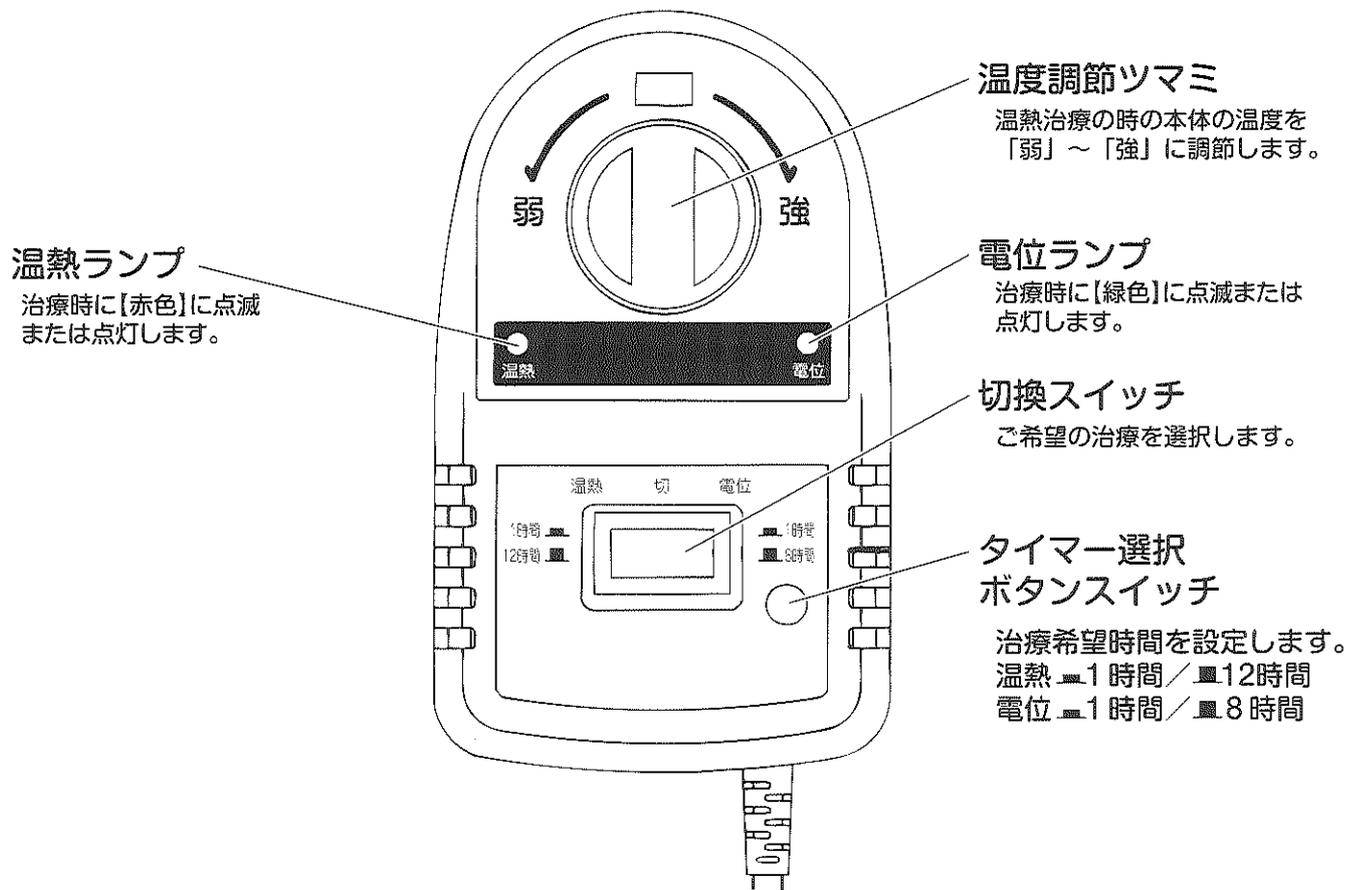
熱源となる面状発熱体に、カーボン（炭素）素材を使用していますので、波長の長い輻射熱でまるやかな、心地よい「優しいぬくもり」で身体を芯から暖めます。

■治療導子 (本体)

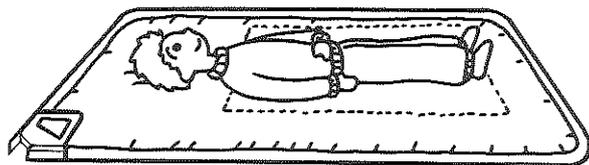


各部の名称

■コントローラー

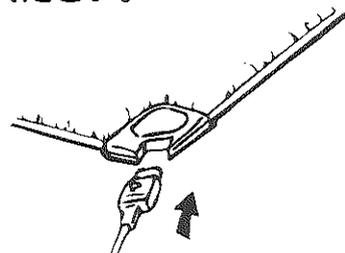
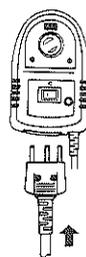


- ①治療導子(本体)は、コーナーケースがある方を上(頭側)にしてご使用ください。尚、コーナー銘板がある方が表です。



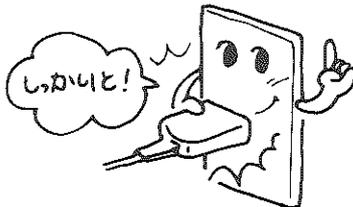
- ②中継コードの出カプラグをコントローラーの出カソケットに差し込みます。中継コードの出カコネクターを治療導子のコーナーケースに差し込みます。出カプラグ・出カコネクターは根元まで確実に差し込んでください。

※差し込み方が不十分ですと治療導子に通電されなかったり、受けの部分が過熱したりします。

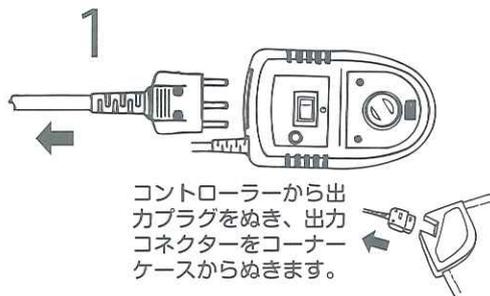


- ③電源プラグをコンセントに差し込む。
交流100V電源のコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

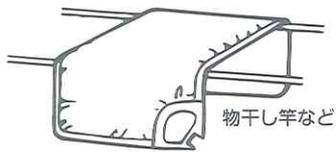
※コンセントの差し込み口がゆるんだものを使用しますとコンセントが過熱したりします。



●保管のしかた



2 湿気が気になる時は、風通しのよい日陰に図のように干し、十分乾燥させてください。

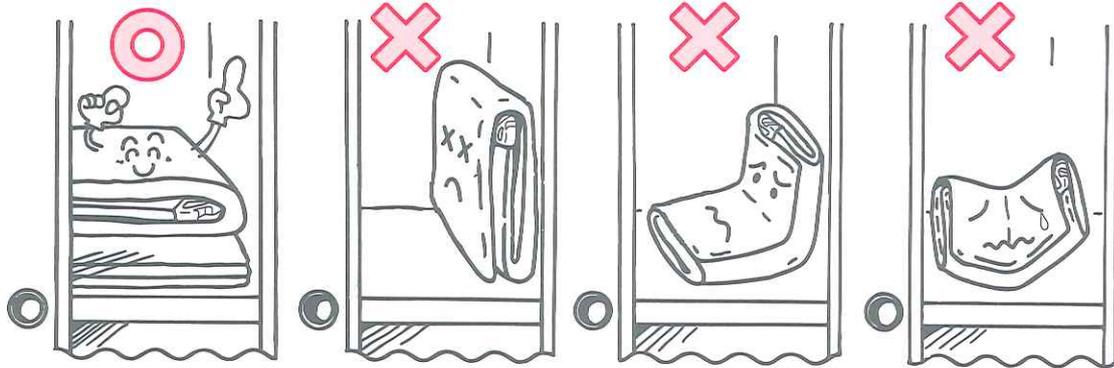


3 治療導子(本体)の表面が内側になるように三つ折りにします。



※三つ折り以外はしないでください。(故障の原因になります。)

4 治療導子は温熱・電位治療器のためふとんなどのいちばん上におせてください。



ご使用の後は

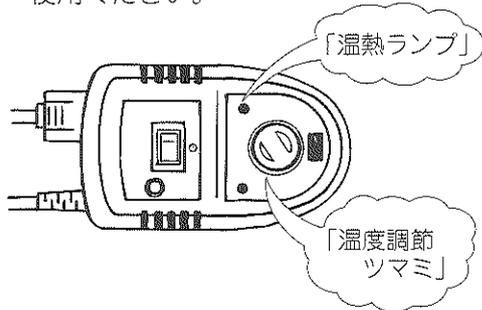
温熱治療

①コントローラーの切換スイッチを「温熱」にしてください。

※温熱ランプが赤色に点滅または点灯して温熱治療を表示します。使用中コントローラーが暖まりますが支障ありません。

②温度調節ツマミの「弱」～「強」を選択してください。

※初めの間は温度調節ダイヤルを「中」の位置で行い、その後は症状に合わせてご使用ください。



- 寝具を治療導子の上に敷いておきますと、布団の中がほのかに暖かく湿気もとれて気持ち良くご使用いただけます。
- 体温より低い温度が最も適しており、電気の節約にもなります。

—温熱治療について—

寝汗をかいたり、のどが乾いたり、起きたあとだるい症状のあるときは温度が高すぎです。ダイヤルの目盛りを「弱」の方へ下げてお使いください。



温度調節の目安

「弱」約27℃

「中」約37℃

「強」約47℃

—治療時間について—

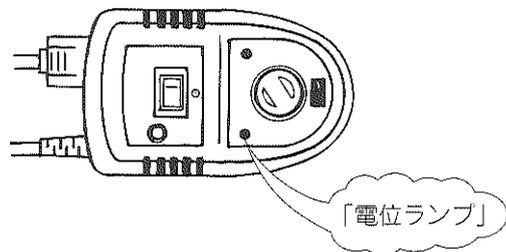
治療時間は、ボタンスイッチで1時間または12時間の選択をします。また、温熱ランプが点滅時は約1時間、点灯時は約12時間でタイマー機能が自動停止して、表示ランプが消灯します。



電位治療

①コントローラーの切換スイッチを「電位」にしてください。

※電位ランプが緑色に点滅または点灯して電位治療を表示します。温度調節ツマミの位置は無関係です。



- 電位治療は、治療導子の上に座るか横になることにより直流電位の効果が得られます。
- 電位療法は、人体に対する刺激感はありません。

—治療時間について—

1回の使用時間は、初めの間は約1時間でやめ、その後は症状に合わせて時間を延長してご使用ください。

治療時間は、ボタンスイッチで1時間または8時間の選択をします。

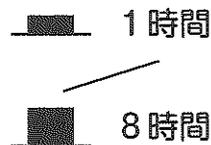
また、電位ランプが点滅時は約1時間、点灯時は約8時間でタイマー機能が自動停止して、電位ランプが消灯します。

—電位治療について—

電位治療にあたっては、除々に体に慣らしてください。治療を開始した当初から、長時間治療しますと頭痛、けん怠感、めまい、発熱、ふしぶしの痛みなどの症状がでてくる場合があります。この症状が不快な場合、1日か2日治療を休めば、その後は快適に治療を続けることができるようになります。



電位出力
-45V



(1) 次のような使い方は、絶対におやめください。

[禁忌・禁止]

併用医療機器

- 次のような医用電気機器との併用は、誤動作を招くおそれがありますので電位治療は使用しないでください。
 - ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器
 - 心電計等の装着型医用電気機器

適用対象（患者）

- 電位治療は、心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。

(2) 次のように医師から診断を受けている方は、医師と相談された上でご使用ください。

○電位治療・温熱治療

- ・ 悪性腫瘍のある人
- ・ 心臓に障害のある人
- ・ 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
- ・ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- ・ 体温38℃以上（有熱期）の人 例1 急性炎症症状【倦怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期にある人
例2 衰弱している人
- ・ 安静を必要とする人
- ・ 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性（疼痛性）疾患の人

○次の人で、1時間を超えて使用する場合

- ・ 高血圧の人
- ・ 不整脈のある人
- ・ 睡眠時無呼吸症の人
- ・ 喘息の人

○温熱治療

- ・ 温度感覚喪失が認められる人
- ・ 低温やけどをしたことのある人

(3) 使用環境および使用条件

- 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。
- 一般家庭（AC100V 50/60Hz）以外で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 機器（コントローラー・中継コード・治療導子）が濡れている場合には使用しないでください。
- 治療は、1日8時間を目安にご使用ください。
- 高温設定で長時間使用されますと、低温やけどのおそれがありますのでご注意ください。
- 身体の自由が利かない人及び幼児には使用させないでください。
- 睡眠薬等を服用した人及び酩酊状態の人は使用しないでください。
- 子供には使用させないでください。（保護者、医師又は専門家の監視下で使用する場合を除く。）
また、機器（コントローラー・中継コード・治療導子）の上で遊ばせたり、上に乗らないでください。

(4) 使用前

- a. 全てのコードは容易に着脱しないよう、正しく確実に接続してください。
- b. スイッチ・ツマミ・タイマーなどが正常に動作することを確認してください。
- c. しばらく使用しなかった場合は、前記に準ずるほか、機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。
- d. 他の治療器と同時に使用しないでください。
- e. 治療導子に損傷、断線などがあるときは使用をやめ、販売店又は製造販売元に依頼してください。
- f. 機器の絶縁に注意を要する必要があるため、取扱説明書の内容を守って使用してください。

(5) 使用中

- a. 治療に必要な時間、量を超えないよう注意してください。
- b. 治療中は、周囲の人や周囲の物に触れないでください。
- c. 本器に故障が発見された場合は、直ちに使用を中止してください。
- d. 身体及び機器に異常を感じた場合には、直ちに使用を中止してください。
- e. 停電のときは、直ちに切換スイッチを『切』にし、ボタンスイッチ・ツマミ等を使用前の状態に戻したのち、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- f. 治療導子に金属を接触させないでください。
- g. 金属繊維などの導電性物質を含む布団とともに使用しないでください。
- h. 機器は一人用です。複数の人が同時に使用しないでください。
- i. 導子に頭部又は皮膚疾患部を接触させないでください。

(6) 使用后

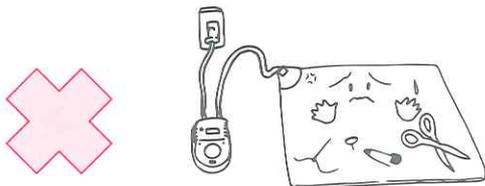
- a. しばらく使用しても効果が現れない場合は、医師又は専門家に相談してください。
- b. 治療後は、切換スイッチを『切』にし、ボタンスイッチ・ツマミ等を使用前の状態に戻したのち、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- c. コード類を取り外す際は、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないでください。
また、ぬれた手で差し込みプラグに触れないでください。
- d. 機器（コントローラー・中継コード・治療導子）は、次回の使用に支障がないよう必ず清浄にし、湿気の少ない所に整理・保管してください。

(7) 保守点検等

- a. 本品はピン・針などを突き刺したり、刃物で傷をつけないように注意してください。
- b. 万一故障等が発生した場合は勝手に修理せず、お買い求めの販売店又は製造販売元に依頼してください。
- c. 本品は、絶対に改造しないでください。
- d. 故障等により本品を処分される場合は、地域で定める条例に従って廃棄してください。
- e. 長期間使用しなかった本品を再使用する場合は、必ず正常かつ安全に動作することを確認のうえ、使用してください。

⚠️ 注意

電気治療器ですのでピン、針、釘などを突きさしたり、刃物でキズをつけないでください。
(治療導子をいため故障の原因になります。)



⚠️ 注意

低温やけどについて、一般にやけどといえば火・熱湯・油など高温のものが、皮膚に触れて起こるものですが、比較的低い温度（50℃前後）のもので長時間皮膚の同じ箇所に触れていると（状態や個人差によっても異なりますが）低温やけどを起こすことがあり、湿熱治療の場合、乳幼児、お年寄、ご病人など身体の自由のきかない方は必ず周囲の方が使用温度にご注意ください。
(低温やけどのおそれがあります)



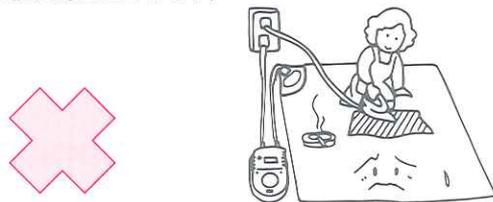
⚠️ 注意

冷え込みが厳しいときに他の暖房器具と併用される場合は、併用される暖房器具を治療導子の上に置いたり、接近して使用しないでください。また、コントローラーは、治療導子の上に置いたり、ふとんの中に入れてたり、他の暖房器具に近づけたり、放熱口をふさいだりしないでください。
(故障の原因となります)



⚠️ 注意

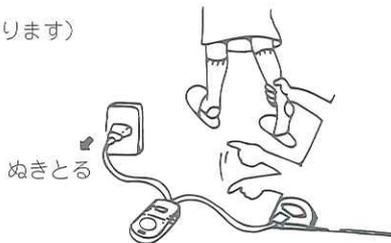
熱いやかん、アイロンなどの熱器具を治療導子の上に置かないでください。また、アイロン台として使用しないでください。タバコの火などにもご注意ください。
(火災の原因となります)



⚠️ 注意

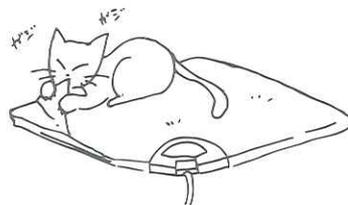
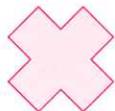
外出するときや、ご使用にならないときは、コントローラーの
切換スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜い
てください。

(故障の原因となります)



⚠️ 注意

ペットの暖房には絶対に使わないでください。
ペットが治療導子を傷めることがあります。
(故障の原因となります)



⚠️ 注意

折りたたんだり、丸めたり、身体に巻きつけて使わないで
ください。必要以上の熱量となり危険です。

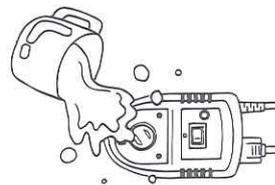
(故障の原因となります)



⚠️ 注意

コントローラーをぬらさないでください。コントローラーに
水やお茶などをこぼしたときはお使いになるのをやめ、お買
上げの販売店などにご相談ください。

(故障の原因となります)



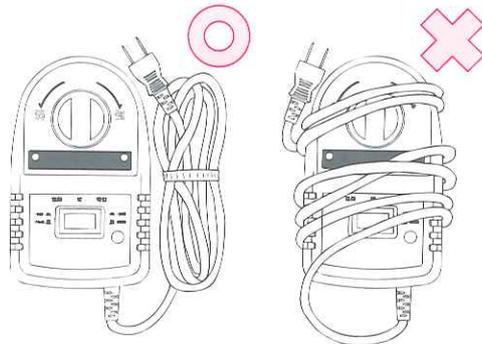
●お手入れのしかた

- 1 表面のホコリは電気掃除機などで吸い取ってください。
治療導子は丸洗いできません。
治療導子の汚れがとくにひどい場合は、中性洗剤(食器用)をとがしたぬるま湯に浸した布でふき取ってください。その後十分乾燥してください。
- 2 シミの残るもの(コーヒー、ジャム等)をこぼしたときは、乾かないうちに中性洗剤(食器用)をとがしたぬるま湯に浸した布でふき取ってください。
その後、十分乾燥してください。
- 3 シンナー、ベンジンなどの溶剤を使用しますと、治療導子やコントローラーをいためますので、絶対使用しないでください。

長期間ご使用にならないとき



治療導子を折りたたみ専用バックに入れてください。
三つ折り以外はしないでください。
(故障の原因になります。)
防虫剤は使わないでください。
(コントローラーなどプラスチック部分をいためる原因となります。)



コントローラーのコードを巻き付けしないでください。
(故障の原因になります。)

販 売 名		メルヘンライフ		
医療機器承認番号		20700BZZ00987000		
サ イ ス		シングル (S)	セミダブル (SD)	ダブル (D)
電 源		AC100V 50 / 60Hz		
定 格 消 費 電 力	温 熱	150W	192W	192W
	電 位	4.5 / 5.4W		
発熱体及び電床板		特殊カーボン面状発熱体		
温度調節機構		感熱線によるトライアック制御		
安 全 装 置		自動温度調節機能 温度過昇防止回路	感熱線断線検知回路 感熱線短絡検知回路	
温 熱 出 力		「強」約47℃ 「中」約37℃ 「弱」約27℃		
電 位 出 力		- 45V [波高値 - 141V]		
1日(8時間) 当たりの消 費電力量及 び電気料金	温 熱	「強」約328wh 約9.1円 「中」約208wh 約5.8円 「弱」約 88wh 約2.4円	「強」約420wh 約11.7円 「中」約266wh 約 7.4円 「弱」約113wh 約 3.1円	「強」約420wh 約11.7円 「中」約266wh 約 7.4円 「弱」約113wh 約 3.1円
	電 位	約 11Wh 約 0.3 円 / 約 14Wh 約 0.4 円		
タイマー	温 熱	1 時間 / 12 時間		
	電 位	1 時間 / 8 時間		
寸 法	治 療 導 子	1000 × 2000mm	1200 × 2000mm	1400 × 2000mm
	発熱体及び電床板	850 × 1200mm	950 × 1200mm	950 × 1200mm
電 源 コ ー ド		約 2.0m (小判型 2 芯)		
中 継 コ ー ド		約 0.7m (小判型 3 芯)		

表面温度および消費電力は、日本電機工業会で取り決めた条件（表面温度：ウレタン50mm / 全面断熱 / 室温20℃における値、消費電力量：全面開放 / 室温10℃における値）で測定した値です。
 実際に使用されるときは、室温、床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。
 電気料金は、1kWh = 28円として計算しました。

●長年ご使用の電位・温熱組合せ家庭用医療機器の点検を！

このような
症状はあり
ませんか。

- コントローラーの損傷
- コードのすりきれや、やぶれ、傷
- 発熱体の異常硬化・折れぐせ
- 発熱体の異常高温
- 電源コードや出力コードの異常高温
- ときどき暖まらない
- 異常音の発生
- 電源が入らない
- その他ふだんとちがったとき

上記の症状が表れたら……ご使用を中止して

故障や事故を防止するため電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検修理をご相談ください。

- ◆ この電位・温熱組合せ家庭用医療機器には、保証書がついています。お買上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- ◆ 保証期間はお買上げ日より1年間です。
- ◆ 保証書の記載内容により、お買上げ販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- ◆ 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ◆ 補修用部品（商品機能を維持するために必要な部品）は製造打切り後、最低6年間保有しています。
- ◆ アフターサービスについてご不明の場合、その他当社商品についてのご相談、お問合わせは、お買上げ販売店窓口またはテクノエレメント株式会社にお問合わせください。

製造販売元

 **テクノエレメント** 株式会社

〒435-0056 静岡県浜松市東区小池町1532番地
TEL053-435-1161 FAX053-435-0533

18071000